

## 第48回衆議院議員総選挙投票結果

# 小選挙区投票率は67.16%

解散に伴う第48回衆議院議員総選挙および第24回最高裁判所裁判官国民審査は、10月22日⑥に投票が行われ、即日開票されました。期日前投票は5,664人(52.34%)、投票率は前回(平成27年12月14日執行)を8.20%上回る67.16%でした。

能登町の投票・開票結果は次のとおりです。



### 衆議院議員総選挙【小選挙区】投票率

投票区	投票所	当日有権者数	投票者数	投票率
第1	能都社会福祉会館 1階集会室	1,635	1,165	71.34
第2	町立宇出津小学校 1階会議室	1,540	1,016	65.97
第3	町立ひばり保育所 遊戯室	850	582	68.47
第4	町立三波公民館 集会室	496	356	71.77
第5	町立神野公民館 ホール	492	333	67.68
第6	町立鶉川公民館 図書室	951	648	68.14
第7	町立瑞穂公民館 和室	782	547	69.95
第8	野田コミュニティセンター	1,314	945	71.92
第9	小間生地区生活改善センター和室	388	274	70.62
第10	町立上町公民館 研修室	850	632	74.35
第11	町立岩井戸公民館 会議室	370	252	68.11
第12	内浦福祉センター1階集会場	1,927	1,185	61.49
第13	町立不動寺公民館 集会室	458	316	69.00
第14	町立秋吉公民館 集会室	299	210	70.23
第15	白丸コミュニティ施設 多目的ホール	664	433	65.21
第16	小木地区活性化センター ロビー	2,069	1,233	59.59
第17	町立高倉公民館 遊戯室	1,028	694	67.51
合計		16,113	10,821	67.16

### 【小選挙区】

にしだ昭二	自由民主党	5,479
こんどう和也	希望の党	4,999
鈴木こうた	日本共産党	213
無効投票		130
投票者総数		10,821

### 【比例代表】

公明党	1,222
日本維新の会	164
幸福実現党	63
社会民主党	101
自由民主党	4,876
希望の党	2,657
日本共産党	270
立憲民主党	993

無効投票数等	474
投票者総数	10,820

### 【最高裁判所裁判官国民審査】

有効投票数	10,389
無効投票数	411
不受理	0
不足	1
投票者総数	10,801

## 第5回 議 会

### 10月会議

**第5回**能登町議会10月会議は、10月19日に開会し、1日間と会期を定め、報告1件、請負契約締結に係る議案1件が上程され、持木町長が提案理由を述べ、議案1件は原案のとおり可決されました。

また、能登町議会9月定例会議に設置された決算特別委員会に付託されていた平成28年度能登町一般会計歳入歳出決算及び各特別会計歳入歳出決算の認定13件は審査の結果、原案のとおり認定することに決定されました。

### ■報告：1件

・専決処分の報告について(平成29年度能登町一般会計補正予算(第4号))

### ■可決された議案：1件

・請負契約の締結について(平成29年度能登町立小間生公民館建設工事(建築))

## 完成に喜び

### 主要地方道宇出津町野線 小間生バイパスが開通

10月7日、小間生地内で主要地方道宇出津町野線の小間生バイパス開通式があり、谷本県知事や山口彦衛県議会副議長、持木町長など関係者60人



柳田中3年生による「柳中よさこい」を披露



完成を祝い、謝辞を述べる持木町長



祝賀パレードでは、関係者の車両も通行

が参列して、平成25年度から整備が進められてきた事業の完成を地元住民とともに祝いました。観光バスなどの大型車の通行に支障が生じていた小間生橋の狭い幅員や、橋のたもとで直角に曲がる道路線形が解消されたことにより、日常生活の安全・安心の確保や円滑な通行による物流や交流人口拡大が期待されます。

秋の味覚と「能登牛」肉まつりin能登町

## 秋まるかじり 秋の味覚と能登牛を堪能



キノコや野菜を買い求める来場者

秋の味覚と「能登牛」肉まつりが10月22日柳田植物公園特設会場で開かれました。当日はあいにくの雨模様でしたが、来場者はキノコや能登牛など、能登町の魅力ある食に舌鼓を打ちました。ステージでは能登高校書道部の「書道パフォーマンス」や柳田中学生による「柳中ヨサコイ」が行われ、勢いのある演技で会場を沸かせました。



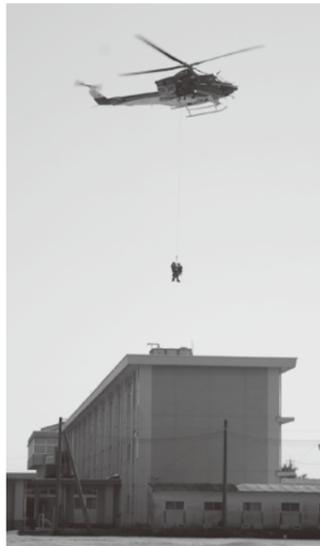
「能登牛」肉まつりコーナーにてバーベキュー



味覚に関する作品で来場者を歓迎



炊き出し訓練



ヘリコプターでの吊り上げ救助訓練



消防防災ヘリコプター「はくさん」の見学



倒壊建物救出訓練



「災害伝言サービス」体験コーナー

# 能登町総合防災訓練

災害に強いまちへ

能登半島沖地震、震度6強を想定した「能登町総合防災訓練」が9月24日に行われ、37機関・団体と約1,200人の町民が参加しました。

地震発生後の速やかな災害対策本部設置や避難所の設営のほか、ヘリコプターによる上空からの被害状況調査など、警察、消防や陸上自衛隊を始め、関係機関が災害の備えを確認しました。

能登町総合防災訓練は、9月24日に能登高校を主会場として町の全域で行われました。午前8時45分に震度6強の強い揺れに襲われたという想定で、能登消防署での災害対策本部立ち上げや消防職員などの非常招集、津波避難指示の発令など、初動体制を確認しました。主会場では、倒壊家屋から住民を救出する訓練や、災害により屋上に残り残された人をはしごを使って救出する訓練などが行われました。災害時に救出作業などで使用する道具や特殊車両、各種団体の活動を紹介するコーナーも設けられ、来場者は体験などを通して理解を深めました。

能登地域で唯一の合同企業説明会

「のと就職フェア」参加企業募集！

日時：平成30年3月11日⑧ 13:00～16:00

場所：七尾サンライフプラザ 中ホール（七尾市本府中町ヲ38）

対象：能登地域（宝達志水町以北）に事業所を有する企業

申込期限：平成29年12月15日（金）まで

（※応募多数の場合は、抽選とさせていただきます）

※詳細、申込につきましては、窓口までお問い合わせください。

【窓口】

能登町ふるさと振興課  
TEL:62-8532 FAX:0768-62-8532  
Mail:furusatoshinkou@town.noto.lg.jp

石川県商工労働部産業立地課  
TEL:076-225-1517 FAX:076-225-1518  
Mail:e190100@pref.ishikawa.lg.jp

平成31年度  
採用に向けて!!



## 弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- 1 速やかな避難行動
- 2 正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、  
落ち着いて行動してください。



Jアラート

（例）直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難して下さい。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難して下さい。

メッセージが流れたら  
落ち着いて、直ちに行動してください。

- 屋外にいる場合** 近くの建物の中か地下に避難。  
（注）できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになれば、それ以外の建物でも構いません。
- 建物がない場合** 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合** 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

? どこで情報を得ることができるの

国民保護ポータルサイト

武力攻撃やテロなどから身を守るために  
事前に確認しておきましょう。

[http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryuu/hogo\\_manual.html](http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryuu/hogo_manual.html)



ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます



首相官邸  
ホームページ  
[www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/)



Twitter アカウント  
首相官邸災害・危機管理情報  
@Kantei\_Saigai

総務課危機管理室 ☎ 62-8513

## 松井さんら3人が「ふるさとの匠」 認定を報告し活躍を誓う

県から「ふるさとの匠」に認定された鮭尾の松井三代治さんと松波の横井千四吉さん、小木の石谷のり子さんの3人は10月16日、役場能都庁舎を訪れて持木町長に認定を報告しました。

松井さんは炭焼きの体験指導、横井さんは松波地区に残る「米飴」の継承、石谷さんは小木地区の伝統菓子「べこもち」の普及に取り組んでいます。町長に認定の喜びを語り、さらなる活躍を誓いました。



認定を報告する（左から）石谷さん、横井さん、松井さん

## 内浦健康クラブ「生き生きスポーツ大会」 楽しみながら健康づくり

9月27日、内浦健康クラブの生き生きスポーツ大会が開催され会場の内浦体育館には約100人の会員が集まりスポーツ種目やリズムダンスで汗を流しました。リズムダンスをはじめ、どのスポーツ種目も身体に無理なく楽しくできる内容で、会場には声援や笑い声、笑顔があふれていました。

大会は今年で6回を迎え、競技を楽しみながら会員の親睦を深め、心と身体の健康の維持を図っています。



太鼓やお手製の「応援うちわ」で声援を送る（左）

アイスの特色や開発での苦労を話す駒寄さん（左）



## 町特産のブルーベリーを使ったアイスを披露 アイスで発信 碧の宝石

町内のブルーベリー農家で作るグループ「Berry Smile」代表の駒寄美和子さんが9月14日、役場能都庁舎を訪れ、町特産のブルーベリーを使ったアイスクリームの完成を持木町長に報告しました。

アイスは無農薬の完熟ブルーベリーを使っており、県産業創出機構のファンドを活用し開発。持木町長は町ならではの魅力的な商品が誕生したことに感謝の言葉を述べ、特産のさらなる発信や活用を期待を寄せました。

持木町長から委嘱状を受ける尾形さん（左）



## 「地域おこし協力隊」委嘱 町に、春蘭に新たな風を

地域おこし協力隊の委嘱状交付式が10月2日、役場能都庁舎であり、宮城県から移住した尾形弘輔さんに委嘱されました。尾形さんは、これまでに培ってきた経験や視点を生かし「春蘭の里実行委員会」の活動に加わり地域や団体のサポートを行います。

委嘱状を手渡した持木町長は「尾形さんの視点で春蘭の里に新しい風を吹き込んでほしい」と激励し、地域活性化に向けた活躍に期待を寄せました。

## 赤羽選手講演会・実技指導 オリンピック赤羽有紀子さんと宇出津小児童と一緒に走る!



講演に真剣に耳を傾ける児童

10月3日、本年度から始まったスポーツ庁の「オリンピック・パラリンピック派遣事業」の一環として、2008年北京オリンピック陸上競技女子5,000mと10,000mの2種目に出場した赤羽有紀子さんが宇出津小を訪れ、全校児童に「笑顔と素敵な心」と題した講演会を開催し、5・6年生には実技指導とリレー形式で児童と一緒に楽しく体育館を走りました。



講演会では、笑顔で新しい出会いやチャンス、素直な心で新しい世界や新たな発見を見つけて、将来の目標に向かって取り組んでほしいと話しました。実技指導では、長い距離を走るための理想のフォームなどを児童に伝授しました。

赤羽さん（左）とともに勢いよくスタートを切る

## 地域づくり「能登エリア会議」 地域をつくる作戦会議

地域づくりに取り組む人々が活動のヒントを得たり情報を交換する石川地域づくり協会の「能登エリア会議」が9月30日、役場能都庁舎で開催されました。

地域振興に励む6団体が発表し、これまでの取り組みや成果などについて報告しました。グループワークでは発表事例などから地域づくり活動の基礎となるビジョンや方法論、活動資源について活発に議論が交わされ、参加者は地域づくりへの情熱を新たにしました。



グループワークで情報共有

楽しいエピソードの数々に笑顔あふれる会場



## 能登町中学生海外派遣事業 報告会 異文化体験を次に

9月29日、7月下旬から10日間の日程でオーストラリアを訪れた町内の中学生10人の研修報告会が内浦福祉センターで行われました。冒頭、実行委員長の持木町長が「培った自信や経験を生かし何事にも取り組んでください」と励ましの言葉を述べて今後のさらなる成長を祈りました。報告は暮らしや文化など、一人一人が設けたテーマに沿って行われ、現地での発見や体験談をはじめ、交流での思い出が話されました。

ま  
ち  
の  
出  
来  
事

お知らせ  
福祉介護のしごと出張相談

石川県福祉の仕事マッチングサポートセンターは、ハローワークに出張し、福祉の仕事や資格取得、職場体験などの相談に応じています。  
日時 11月14日④ 10時～11時半  
場所 ハローワーク能登  
※他のハローワークでも出張相談を開いています。  
石川県福祉の仕事マッチングサポートセンター  
☎076(234)1151

募集

自慢の「のとキリシマ」  
公開しませんか

奥能登ウェルカムプロジェクトでは、「のとキリシマツジオープンガーデン2018」で、のとキリシマツジのあるお庭を公開していただける方を募集します。詳しい資料と応募用紙をお送りしますので、ご協力いただける方はご連絡ください。  
公開期間(予定)  
平成30年4月下旬～5月中旬  
参加要件  
・庭が奥能登2市2町(輪島市・

ニュース

町長へ受賞を報告  
全国和牛能力共進会



持木町長へ次回大会を見据えた抱負を語る平林専務(左)

能登牧場が飼育した能登牛「千辰400号」が「第11回全国和牛能力共進会」で優等賞に次ぐ一等賞に選ばれました。  
共進会は「和牛のオリンピック」とよばれ、5年に一度、全国の優秀な和牛を一堂に集めて改良の成果やその優秀性を競う全国大会です。10月3日、役場能都庁舎を訪れ受賞を報告した能登牧場の平林将専務は、「次回の全国和牛能力共進会に向けて精進し、よりよい能登牛を育てていきたい」と語り、心を新たに更なる高みを目指し努力する決意を見せました。報告を受けた持

珠洲市・穴水町・能登町) 地内にあること  
のとキリシマツジの庭木があること(鉢植えは不可)  
・共通の看板を設置することができること  
・来訪者を歓迎することができること  
ほか  
募集締切 11月24日④  
石川県能登総合事務所企画振興課  
☎0768(26)2303

ニュース

平和を誓う日  
能登町戦没者追悼式



戦没者に対し感謝の意と誓いを述べる持木町長

木町長は「能登牛の名声を高めていただいた。一層の奮起を期待する」と称え、今後の更なる活躍に期待を寄せました。

ニュース

女性のチャレンジヤーへ  
平美由記さん受賞



受賞の喜びを報告した平さん

新分野や地域活動などに意欲的に取り組んでいる女性を表彰する「いしかわ女性のチャレンジ賞」を受賞した平美由記さん(中斉)の報告会が10月10日、能都庁舎で行われました。  
平さんは、お父さんが経営していたブルーベリー園を平成22年に受け継ぎ、平成28年にはブルーベリーと海洋深層水を使って「口に入れても大丈夫なハンドクリーム」を開発するなど、多岐にわたるチャレンジ活動が評価さ

10月3日、役場能都庁舎で能登町戦没者追悼式が行われ、遺族など約150人の参加者は故郷の平和を願いながら戦地で犠牲となった1455柱の戦没者の霊に祈りをささげました。  
持木町長は式辞で「今日の平和と繁栄が尊い犠牲の上に築かれていることを忘れることはできません」と述べ、住民が安心して暮らせる町を築いていくことを約束しました。

ニュース

安全・安心な町へ  
「地域見守り活動」締結式

能登町と石川県エルピーガス協会、輪支部との協定の締結式が9月28日、役場能都庁舎で行われました。  
締結された「地域見守り活動」に関する協定は、エルピーガス協会が日常の業務中に異変を察知した際、町へ情報提供をし、緊急性があると判断したときには消防署や警察署などの関係機関へ通報をすることを定めたものです。  
式では、持木町長が安全・安心な暮らしの見守り活動への力強い支援へ感謝を述べ、石川県エルピーガス協会の小新吉彦会長が「この締結をきっかけに、より地域に密着した活動をしていきたい」と挨拶しました。

れ今回の受賞となりました。  
報告を受け持木町長は「若い女性の感性を生かし、商品開発に取り組みしており、SNSを活用したPRにも力を入れている。町特産のブルーベリー農家の高齢化も進むなか、平さんのような方が現れるのを待ち望んでいた」と祝辞を述べ、若手の活躍に喜びを表しました。

ニュース

全国の「海・川の名人」を  
「聞き書き」甲子園高校生が発信



話しを聞く秋山さん(右)

海や川に関わる生業や地域生活に染み込んだ営為のうち、日本列島の多様な自然と対応する優れた知恵や技をもってその業を究め、地域の生活者や他の技術・技能者の模範となっている達人たちを「海・川の名人」として選



協定書に調印した上野支部長(左中央)と持木町長

お知らせ

ご利用ください  
年金事務所出張年金相談

11月は「ねんきん月間」です。七尾年金事務所が出張年金相談窓口を開設します。この機会にご自身の年金記録や年金見込み額を確認しましょう。  
ご予約のうえお越しください。  
日時 11月14日④午後1時～午後4時  
場所 役場能都庁舎 1階集会室  
予約・問い合わせ先  
七尾年金事務所  
☎0767(53)6511  
(音声案内は⑤番を押してください)

定するもので、今年度新たに能登町から「海の手技」部門(漁具鍛冶・野鍛冶)から干場勝治さん(宇出津)道重重一さん(小間生)の2名の方々が選ばれました。

また、「聞き書き」甲子園とは、全国の高校生が「海・川の名人」を訪ね、知恵や技術などを「聞き書き」し、その成果を発信する活動です。

9月23日には、大阪教育大学附属高校2年の秋山莉花さんが、ヤツメウナギの缶コ漁を行う川漁師・道重さんを訪ねました。秋山さんは伝統漁法ならではの初めて聞く用語に戸惑いながらも、ヤツメウナギの生態や漁法など様々な事項に耳を傾け、傾書き留めていました。また、9月18日には、能登高校2年の鍋谷丞さんが、鍛冶師・干場さんの工場を訪ね、これまでの苦労やノウハウを熱心に聞きました。



工場での作業を見学する鍋谷さん(左)